

PRESS RELEASE

特別展示『測地の近代――伊能圖からリモートセンシングまで』のご案内

2017年3月吉日

この度、J Pタワー学術文化総合ミュージアム「インターメディアテク」では、特別展示『測地の近代——伊能圖からリモートセンシングまで』を開催する運びとなりました。

東京大学総合研究博物館では、近代地圖を核とする包括的なデータベース「学術標本グローバルベース」の構築を館の基盤事業の一つとしてきました。本展覧会では、「伊能圖」以降の近代地圖における工人技術から、航空写真や衛星写真のデジタル地図を可能にしたリモートセンシング技術まで、測地法の史的な展開をいまいちど振り返ります。

■展覧会基本情報

名 称:特別展示『測地の近代——伊能圖からリモートセンシングまで』

会 期:2017年4月14日(金)から9月3日(日)まで

時 間:11:00-18:00(金・土曜日は 20 時まで開館、入館は閉館時間の 30 分前まで)

*時間は変更する場合があります

休館日:月曜日(月曜日祝日の場合は翌日休館)、その他館が定める日

会場:インターメディアテク2階「GREY CUBE(フォーラム)」

主 催:東京大学総合研究博物館

入館料:無料

住 所:東京都千代田区丸の内 2-7-2 KITT E2・3F

アクセス: JR 東京駅丸の内南口徒歩約1分、東京メトロ丸ノ内線東京駅地下道より直結

■お問い合わせ先

03-5777-8600(ハローダイヤル)